



心をこめて精一杯活動実施中

加古川市立

志方東小学校



令和5年度

学校便り 第16号

R5.7.13発行

## なかよし学級 特別支援学級交流会に参加しました



6日(木)、神吉中、東神吉小、東神吉南小、西神吉小、川西小、志方小、志方東小、志方西小、志方中の9校からなる特別支援学級西部ブロックの交流会が、実に4年ぶりに開催されました。開会の後、自己紹介、準備運動をし、みんなでゲームをしました。そして最後にみんなで歌って踊って、会を閉じました。本校の5年生児童は、大勢に混じって恥ずかしくなったようで最初はゲームに参加できませんでしたが、途中から参加することができました。3年生児童は、最初からゲームに参加することが

ができ、時折笑顔も見られました。学校に帰ってきたときに感想を聞くと「楽しかった。友だちができた」とうれしそうに答えてくれました。

それに先立つ6月28日(水)9時50分より、本校のなかよし学級と志方西小学校の特別支援学級(あおぞら学級とおひさま学級)とで、オンライン交流をしました。内容は、交流会の事前の打ち合わせでした。赤白のオセロゲームについて、志方西小は1年生が4名だけなので、本校の3年生と5年生が当日リーダー役になるため、その説明をして終わりました。



## なかよし学級 陶芸教室実施

6月30日(金)に、ボランティアの講師2名にお越しいただき、9時30分より陶芸教室を開きました。出来上がった作品は個性的で想像力に富む、素晴らしいものでした。焼成されてくるのが楽しみです。3年生の感想を紹介します。「今日は、2人の先生が陶芸を教えてくださいました。本当に楽しくみんなで取り組めたことが、1番目に楽しかったです。2人の先生も優しくていねいに教えてくださいました。本当にうれしかったです。先生が去年より陶芸がうまくなっているねと、ほめてくださいました。また来年もなかよし陶芸ができれば、今年よりもうまくなったねとほめてもらえるように、腕を磨いて待っています」(Googleドキュメントで入力したので、漢字の部分も原文のままです)



## なかよし学級 八百屋さん(じゃがいもと玉ねぎ)開店

11日(火)の業間休みに、なかよし学級の3年生と5年生が教室で八百屋さんを開きました。この日のために自分でレジを制作したり、Chromebookのコンテンツで広告をつくって職員室などに営業で回ったりして、準備してきました。接客も明るく誠実で、品物の扱いも丁寧でした。何より、自分たちで収穫したじゃがいもと玉ねぎがおいしそうで、しかも全部1個10円で、安い!!お客さんは、みんなハッピーでスマイルになりました。いろいろなことを学べた学習でしたね。



## 4年生 手話と指文字を教えてもらいました



5日(水)の3時間目に、地域の学校支援ボランティアの方に来ていただき、4年生が手話教室を開きました。コロナ禍のとき以外、毎年教えていただいています。今日は、「おはよう」「こんにちは」などのあいさつや、「ありがとう」「ごめんなさい」などの手話と、指文字を教えてもらいました。わかりやすく楽しく教えていただいたので、子どもたちは柔らかな表情で聞くことができ、けれども真剣に覚えようと努力していました。

## いつもありがとうございます 除草作業・剪定作業

3日(月)の夕方、地域の方4名が、除草作業をしてくださいました。場所は、4月にもしていただいた配膳室横周辺のフェンス際と、運動場側の低木の剪定です。あっという間に、伸びた草も手際よく刈り取られ、すっきりときれいになりました。また、「気になる」と言って、サツキの剪定をし、その後4日、10日、11日の夕方にも来ていただきました。実に手際よく見違えるようになりました。



## 加古川市人権文化センターに児童作品が展示されています



7月1日(土)から31日(月)まで1か月間の予定で、加古川市人権文化センターの展示コーナーに、本校児童の作品が展示されています。作品は、人権ポスターと図工科で制作した作品です。展示されている児童の保護者の方にはすでにご案内しています。せっかくの機会ですので、できるだけ多くの方に子どもたちが心をこめた作品を見ていただければ幸いです。よろしくお願いいたします。